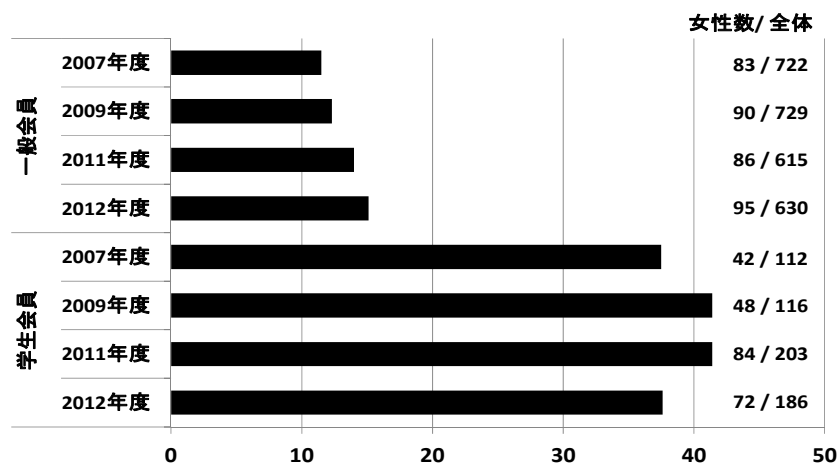


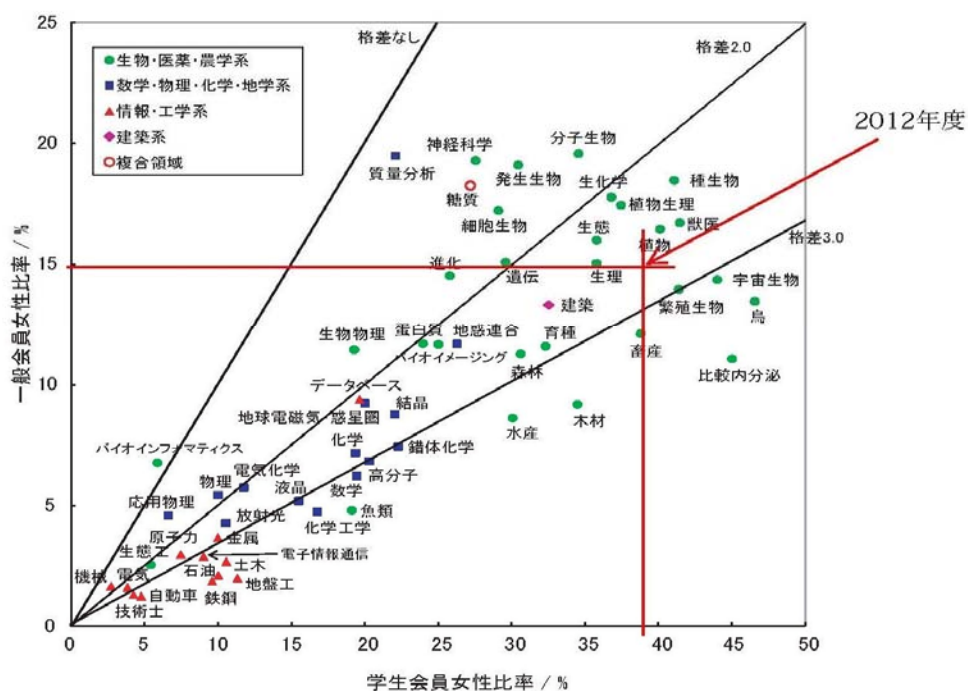
SRD 学会内男女共同参画推進状況のまとめ(要点)

- 1) 学会員全体に占める女性比率は、微増傾向（平 19 年度 15.3% → 平 24 年度 20.5%）。
- 2) 正会員に占める女性比率は、微増傾向（平 19 年度 11.5% → 平 24 年度 15.1%）。
- 3) 2009 年度と比較し、役員の女性比率は増加し、正会員女性比率と同程度となっている。また各種委員会委員の女性比率も、正会員女性比率を概ね上回っている（JRD 編集委員とプログラム委員が若干低い）。
- 4) 学会大会の一般発表と座長ならびにシンポジウム座長の女性比率は 15～20%程度。シンポジストの女性比率が、4～8%程度と顕著に低い(平 23 年度と平 24 年度の大会要旨集から集計)。

女性会員比率の推移 (%)

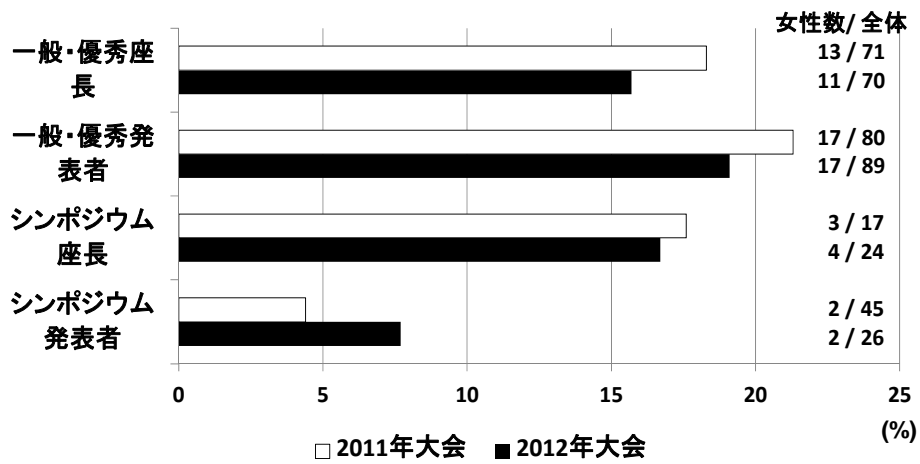


女性比率 一般会員と学生会員との関係



赤字：2011 年度調査男女共同参画学協会連絡会資料に 2012 年度繁殖生物学会を書き込み。

学会大会口頭発表の座長、口頭発表者の女性比率



日本繁殖生物学会における役員・委員数と女性比率

